

「葉緑体形質転換系から広がる世界」

葉緑体機能の発現制御機構解明と改良

オーガナイザー 小林 裕和 (静岡県大・院・生活健康科学)

杉田 護 (名古屋大・遺伝子実験施設)

座長 豊島 喜則 (京都大・院・人間・環境学研究科)

13:00 S9-1 葉緑体形質転換系の現状と課題

小林裕和、吉本 光希 (静岡県大・院・生活健康科学)

13:25 S9-2 緑藻クラミドモナスの葉緑体形質転換系とその応用

高橋 裕一郎 (岡山大・理学部・生物学科)

13:50 S9-3 ヒメツリガネゴケの葉緑体形質転換

杉田 護¹、杉浦 千佳²、青木 摂之²(¹名古屋大・遺伝子実験施設、²名古屋大・院・人間情報学)

14:10 S9-4 高等植物葉緑体形質転換の実際と展望

富澤 健一 (RITE・植物分子生理)

14:40 休憩

座長 佐藤 公行 (岡山大・理学部)

14:45 S9-5 レポータージーンを用いた葉緑体機能の解析

椎名 隆¹、豊島 喜則²(¹京都府大・人間環境、²京都大・院・人間・環境)

15:10 S9-6 葉緑体リバースジェネティクスによるNDHの生理機能解析

鹿内 利治 (奈良先端大・バイオサイエンス)

15:35 S9-7 脂肪酸合成の鍵酵素 (アセチルCoAカルボキシラーゼ) の量を改変できるか?

佐々木 幸子、円 由香

(名古屋大・院・生命農学)

16:00 総合討論

小林 裕和、杉田 護